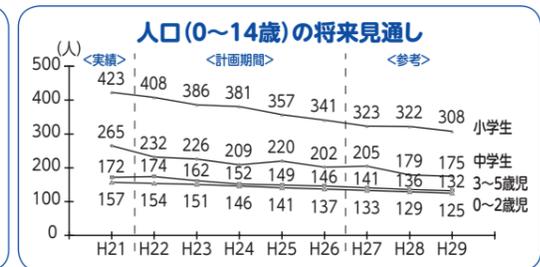
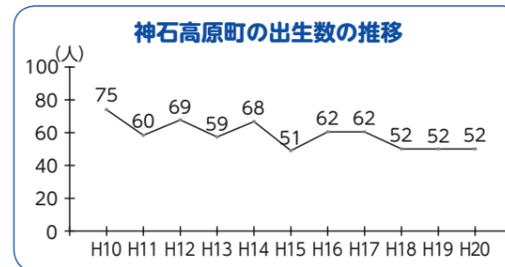


## 計画の策定にあたって

### 計画策定の趣旨

本町では人口減少・高齢化の進行に加えて、少子化が顕著になっています。このため、合併する前の神石郡4町村が連携し、平成16年10月に「神石郡次世代育成支援行動計画」を策定し、各種施策に取り組んでまいりました。この計画で掲げた施策はほぼ達成する予定ですが、少子化は継続し、小中学校の統廃合をはじめとして様々な問題が深刻化しています。

計画期間の中間期を迎えた今、より一層の子育て支援の充実が求められています。このため、関係課が一丸となるとともに、町民をはじめ、地域の関係機関や関係団体などの参加により、平成22年度から始まる後期計画を策定しました。



### 施策の体系

計画のテーマ「地域全体に親子の明るい声がひびく神石高原町」の実現を図るために6つの基本方針を掲げるとともに、この基本方針に基づいて総合的かつ計画的に施策を推進します。

#### 地域全体に親子の明るい声がひびく神石高原町

- 子育てに喜びや楽しみを感じることのできる家庭づくり**
  - (1)子育てに係る意識啓発の推進
  - (2)相談支援体制の充実
- 母親と子どもの健康の確保・増進**
  - (1)母親と子どもの健康の確保
  - (2)食育の推進
  - (3)思春期保健対策の推進
  - (4)小児医療の充実
- 地域で子育てを支援する体制づくり**
  - (1)地域における子育て支援の充実
  - (2)保護者の交流機会と学習の場の充実
  - (3)保育サービスの充実
  - (4)児童の健全育成
  - (5)仕事と子育ての両立の推進
  - (6)子育て世代に対する経済的支援
- 子どもの心身の健やかな成長を支援する教育環境の整備**
  - (1)次代の親の育成
  - (2)教育環境の充実
  - (3)保幼小中高等学校などの連携の推進
- 子どもと子育てに配慮した生活環境づくり**
  - (1)子どもと子育てにやさしく安全なまちづくり
  - (2)子育て世代の定住の促進
- 要保護児童への対応などきめ細かな取り組みの推進**
  - (1)児童虐待防止対策の充実
  - (2)子どもの障がいの早期発見と支援
  - (3)母子(父子)家庭等への支援の推進

本計画は、概ね18歳未満の全ての子どもを対象としています。この計画を実践するためには、家庭、保育所、託児所、幼稚園、小中高等学校、地域、事業所などがそれぞれの役割を担いつつ、緊密な連携と協力をもとに町が一体となって取り組む必要があります。

皆様のご協力をお願いいたします。

なお、町のホームページに詳しい計画内容を掲載しています。

ホームページアドレス <http://www.jinsekigun.jp>

詳しくは福祉課 ☎ 89-3335 にお問合せください。

## 統合小学校名「三和小学校」に決定

# 校章デザインを募集します！

平成23年4月に開校する、新設三和小学校の校章のデザインを公募します。応募資格や作品点数の制限はありません。

- ・みんなに愛され、誇れる学校
  - ・笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい
  - ・21世紀を志向する新しい学校
  - ・自然と共生する学校等
- のイメージを縦横10センチの大きさの白用紙に自由な発想で図案化(配色はしない)し、作品についてのコメントと応募者の住所・氏名・電話番号を記入したメモと一緒に神石高原町教育委員会へ郵送、または持参してください。

○応募締切 平成22年6月30日(水)

なお、応募作品はお返ししません。応募作品の著作権・版権は統合小学校企画委員会に帰属します。  
※応募者には記念品を、採用させていただいた方には、賞状及び副賞を贈呈いたします。

### 応募・お問い合わせ先

〒720-1522  
神石郡神石高原町小島2025  
神石高原町教育委員会  
(統合小学校企画委員会)  
☎ 89-3341



## 町立病院からのお知らせ

### 新任医師紹介



内科医師  
漆谷 成悟

はじめまして。4月から神石高原町立病院に赴任しました漆谷(うるしだに)と申します。以前は安芸高田市のJA吉田総合病院に勤務しておりました。この度、家族3人で神石へ来させていただきました。出身は三次市です。もともと都会が苦手なため神石での生活がとても気に入っております。

毎日診療を通して色々と勉強させていただいておりますが、今後も地域の皆様の健康の手助けができるように頑張っております。また、地域のことなどを教えてください。よろしくお願いたします。

### 広大医学生の臨床実習が行われます

地域医療の確保・維持と地域医療に携わる医師の養成を図り、中山間地域への医師の定着をめざすため、地域医療に関する寄附講座「広島大学医学部地域医療システム学講座」が開設されました。

それに伴い、町立病院においても、服部文子内科部長が同講座の講師をされ、中山間地域における病院として、地域医療の臨床実習を行う場を提供します。

今月下旬から医学生が診察時や検査等現場での同席をお願いすることがありますが、これからの地域医療を担う医師を育成するため、ご理解ご協力をお願いします。

